

令和6年度第3回帯広市地域密着型サービス運営委員会議事概要

日 時 令和7年2月26日（水）午後7時00分～午後7時45分
開催方法 帯広市役所10階第5A会議室（帯広市西5条南7丁目1番地）
出席委員名 鈴木委員、鳴海委員、野尻委員、保前委員、道下委員（五十音順）
事務局
地域福祉課 齋藤課長、藤本課長補佐、稲場主査、水谷主任、秋山主任補
介護高齢福祉課 野原主幹、斉藤課長補佐

1 開会

委員8名中5名の出席があり、帯広市地域密着型サービス運営委員会設置要綱第6条第2項により会議が成立していることを事務局より報告。

2 議題

1) 報告事項1 地域密着型（介護予防）サービス事業所の指定状況について

資料報告事項1に基づき、令和7年2月1日現在の指定状況について報告した。

2) 協議事項1 認知症グループホームのサテライト申請について

資料協議事項1に基づき、事業所からの申請書等について説明した。

3 主な質疑、意見等の概要

1) 報告事項1

☐地域ケアサロンカルムの廃止理由を知りたい。（委員）

→営業の休止期間があり、その後再開は難しいため廃止となった。（事務局）

2) 協議事項1

☐人員の弾力性は事業所としてはありがたい。（委員）

☐兼務による人員基準緩和は事業所にとってメリットがある。要件が満たされていて、入所者が困らなければ問題ない。（委員）

☐ 本体事業所、サテライト事業所間は概ね 20 分以内とする規定に柔軟性はあるのか。(委員)

→柔軟に対応する。(事務局)

☐ 人員基準緩和と安心安全が両立するよう運営してほしい。(委員)

4 その他

次回の開催について、地域包括支援センター運営協議会と合わせ、令和 7 年 5 月下旬に定例開催を予定している。会長と日程調整し、各委員に通知する。

以上 午後 7 時 45 分 閉会